

ポピュレーションアプローチの実施状況

参加者の実態

6地区 合計	参加 人数	高血圧の処方あり						高血圧の処方なし					
		(再)会場での血圧測定の結果			(再)家庭での血圧測定の有無			(再)会場での血圧測定の結果			(再)家庭での血圧測定の有無		
		正常血圧 人数(%)	1度 高血圧以上 人数(%)	未測定 人数(%)	あり 人数(%)	なし 人数(%)	正常血圧 人数(%)	1度 高血圧以上 人数(%)	未測定 人数(%)	あり 人数(%)	なし 人数(%)	正常血圧 人数(%)	1度 高血圧以上 人数(%)
1回目	148	96(65%)	52(54%)	43(45%)	1(1%)	51(53%)	45(47%)	52(35%)	25(48%)	26(50%)	1(2%)	10(19%)	42(81%)
2回目	138	88(64%)	47(53%)	41(47%)	0(0%)	62(70%)	26(30%)	50(36%)	29(58%)	21(42%)	0(0%)	26(52%)	24(48%)

※ 1回目、2回目どちらも参加した人（108人）

<1回目の参加者について>

- 参加者のうち、約6割が高血圧の治療をしていた。
- 高血圧の処方がある方のうち、4割の方が1度高血圧以上であり、また家庭血圧測定をしていなかった方が4割であった。
- 高血圧の処方がない方では、5割の方が1度高血圧以上であり、また家庭血圧測定をしていなかった方が8割であった。

<講話>

- 住民が血圧について普段疑問に思っていることを健康講座の内容として取り入れ、血圧を調整する血管のしくみや高血圧がからだに及ぼす影響についてメカニズムを説明し、血管を守ることの大切さと一緒に学習した。あわせて、家庭血圧測定の必要性を伝え、高血圧の有無を確認するようすすめた。（記録用紙を配付）

ポピュレーションアプローチの実施状況

家庭血圧測定実施人数の変化

【2回とも参加した方の状況】

2回とも 参加した人数	家庭血圧測定あり	
	1回目	2回目
108	42	74

1回目講座後、家庭血圧測定をするようになった方が増加した。

参加者の反応

- ・家庭で血圧測定をしたところ、血圧が高いことに気づき、血圧や体調をメモし、かかりつけ医に見てもらい、内服開始となった。
- ・講座の内容を夫に話し、夫も一緒に家庭血圧測定をするようになった。
- ・話を聞いて、食事や血圧について考える良い機会になった。
- ・何でもまんべんなく食べようと思う。

課題・R7年度の計画

- ・今後は地区を拡大して、引き続き高血圧の健康講座を実施していくことで高血圧や血管を守ることについて知識の普及を図る。
- ・高齢者にかかる事業を担当する部署（地域包括支援センターなど）と実態を共有し、高齢者が血圧に関心をもち、内服忘れ防止や食事・運動などの取組みに繋がるように連携をすすめたい。

主要計画一覧

	金沢市の上位計画	※健康増進事業実施者として立案する計画(健康保険法、国民健康保険法、共済組合法、労働安全衛生法、市町村(母子保健法・介護保険法)、学校保健法			
	未来を拓く世界の共創文化都市・金沢 未来共創計画	金沢健康プラン2024 (健康日本21・健康増進計画)	第3期 保健事業実施計画 特定保健指導等実施計画 (データヘルス計画と一体的に作成)	データヘルス計画	長寿安心プラン2024 金沢市老人福祉計画・介護保険事業計画
根拠法等	地方自治法 H23年改正 市町村基本構想の策定義務廃止 H26.11月制定のまち・ひと・しごと創生法第10条にて地方版総合戦略の策定が規定 第3次金沢版総合戦略で、基本構想と行動計画（未来共創計画）が位置付けられている	健康増進法 第8条、第9条 第6条 健康増進事業実施者※	高齢者の医療の確保に関する法律 第19条	国民健康保険法 第82条	老人福祉計画:老人福祉法第20条の8 介護保険事業計画:介護保険法第116~118条 介保法第117条の6で一体に定めるよう規定
基本的な考え方	【金沢市都市像】未来を拓く世界の共創文化都市・金沢 【基本方針】 基本方針1) 世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまち ～魅力づくり～ 基本方針2) 多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまち ～暮らしづくり～ 基本方針3) 共に学び、未来を創る人を育むまち ～人づくり～ 基本方針4) 創造・変革により成長するまち ～仕事づくり～ 基本方針5) 活力と個性があふれ、安全で持続可能なまち ～都市づくり～	【基本理念】 健康寿命の延伸する健康都市・金沢 【スローガン】 はじめよう未病対策 広げよう健康の輪 【基本的な方針】 1) 市民一人ひとりの行動と健康状態の改善 2) 健康づくりに向けた社会環境の充実 3) 次世代にもつながる生涯を通じた健康づくりの推進	特定健康診査の効率的かつ効果的に実施するための計画	被保険者の健康の保持増進を目的に、健康・医療情報を活用しPDCAサイクルに沿った効率的かつ効率的な保健事業の実施を図る。	【基本理念】 基本理念1) 高齢者が尊厳を持って暮らせるまちづくり 基本理念2) 住み慣れた地域で安全・安心に暮らしづけられるまちづくり 基本理念3) みんなで高齢者の暮らしを支えるまちづくり
対象事象・課題	1) 人口減少・少子高齢化の進展 国全体の動向に追随する形で推移。 2) 新型コロナウイルス感染症による変化 働き方や住まい方の多様性が進み、多地区居住や地方移住への関心が高まった。電子商取引をはじめデジタルやオンラインの活用が進んでいる 3) 持続可能な開発目標（SDGs）の達成 脱炭素社会への移行に向けた取組を進める必要性が高まっている 4) 北陸新幹線延伸の好機と都市間競争の激化 交流人口の拡大に取り組む。金沢の拠点性を高める。 5) 安全・安心な都市の構築 気候変動の影響による局地的な豪雨や頻発する地震などの自然災害への備え	【健康課題と解決に向けての視点】 1) 健康寿命の延伸 2) 市民一人ひとりの行動と健康状態の改善 3) 健康づくりに向けた社会環境の充実 4) 次世代にもつながる生涯を通じた健康づくりの推進	対象：40～74歳の国民健康保険加入者 ○メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群) ○肥満 ○糖尿病、糖尿病性腎症 ○高血圧 ○脂質異常症 ○虚血性心疾患、脳血管疾患	対象：国民健康保険加入者 ○メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群) ○肥満 ○糖尿病、糖尿病性腎症 ○高血圧 ○脂質異常症 ○虚血性心疾患、脳血管疾患	【施策目標】 1) 多様な住まいの確保 2) 適切な介護サービスを安定して受けられる体制の充実 3) 在宅医療・介護連携による切れ目のない支援体制の充実 4) 生活支援の充実とみんなで支え合う地域体制の強化 5) 介護予防の推進 6) 高齢者の社会参加の促進 7) 認知症の方を支える体制の充実

関連事業

		事業名	担当課			事業名	担当課			
地域支援事業 （介護保険）	一般介護予防 普及啓発事業	後期高齢者健康診査	健康政策課	地域支援事業 （介護保険）	地域包括支援センターの運営	総合相談支援	地域包括支援センター (福祉政策課)			
		かなざわ健康ポイント			認知症初期集中支援推進事業	認知症専門医相談				
		生活習慣病予防相談			認知症地域支援・ケア向上事業	認知症カフェ(オレンジカフェ)				
		生活習慣病予防等の出前健康講座	金沢健康福祉財団 (健康政策課)	任意事業	家族介護支援事業	オレンジパートナー育成講座				
		転ばん元気な体づくり教室			認知症サポートー等養成事業	認知症サポートー養成講座				
		高齢者健康づくり体力増進教室			福祉事業	地域サロン				
		なるほどなっとう！健康講習会				金沢市高砂大学校・大学院				
		出前フレイル予防運動教室				金沢ボランティア大学校				
		学ぼう！フレイル予防			施設利用	老人福祉センター				
		フレイル予防栄養教室				パソコンサロン				
		そくさい地域出前講座 (栄養・口腔・健康講座・体力測定・体操)								
		通所型サービス利用者むけ栄養改善出前講座 (フレイルに関する講座をデイサービス等で実施)								
		健康スタジオ開放	金沢・健康を守る 市民の会 (健康政策課)							
		フレイル予防出前講座								
		フレイルチェック								
		介護予防教室(20か所) (転倒予防・認知症予防・自立支援)	地域包括支援センタ (福祉政策課)							
		運動普及推進員養成講座								
		フレイルサポートー養成								
		いきいきシニア介護支援ボランティアポイント事業	介護保険課							
		介護予防把握事業								
	短期集中サービス事業	こころとからだのチェックリストの実施	健康政策課							
	短期集中サービス事業	短期集中サービス（栄養・運動器・口腔）								